

県西教育事務所だより

「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」 令和8年2月24日発行(第5号)

学びのイノベーション推進プロジェクトに係る実証研究校公開授業(中学校・理科)

令和7年12月2日(火)、常総市立石下中学校において、第2回公開授業を開催しました。石下中学校では、「主体的に学び、表現する生徒の育成」を目指し、指導の個別化の視点を取り入れた授業改善について研究を進めてきました。特に、見通しをもって課題解決に取り組む授業づくり、日常に生かす振り返りの焦点化や振り返りの次時への活用等を実践してきたことで、その成果を主体的に探究する生徒の学びの姿から見取ることができました。



根拠を基に、自分たちで立案した検証方法で実験を進めている場面

当日は、木下 夏歩 教諭による「エネルギー変換と保存」の授業をアウトプット、ICTの活用、振り返りを重視して展開しました。授業後には、研究協議及び指導講評を通して、理科学習指導の改善・充実を図るポイントについて理解を深めることができました。

【茨城県教育庁学校教育部義務教育課 中川 卓浩 指導主事 の指導講評より】

- ・ 目指す姿や振り返りの視点が明確に設定されており、生徒が見通しをもって主体的に課題解決に取り組む姿が見られた。
- ・ 生徒が自分の考えをまとめる時間を確保し、教師が教えるのではなく、生徒の意見を拾い、つないで分かりやすくまとめることで、生徒の主体的な学びへつなげていた。
- ・ ロイロノートでの結果の共有やアウトプットの場を多く設定するなど、自校の実態及び国や県の動向を踏まえた授業計画が組まれていた。
- ・ 学習評価については、「資質・能力の育成」に向けた「指導に生かす評価」と「記録に残す評価」を計画的に設定することで、教員の指導改善と生徒の学習改善につながるものにしていくとよい。

日本語指導フォローアップ研修第2回公開授業

上記研修は、今年度から、日本語指導が必要な児童生徒の支援に関わる日本語指導加配教員及び県採用支援員を対象とし、年間を通じて行われています。第2回は、筑波大学人文社会系 澤田 浩子 准教授 を講師としてお招きし、管内の小学校2校と義務教育学校1校のご協力を得て公開授業を開催しました。当該校の普段の実践を参観できたことに加え、研究協議を通して参加者がお互いに課題や悩みを共有できたことは大きな成果となりました。ご協力いただきました授業者の先生方、学校様には心より感謝申し上げます。次年度の指導・支援が円滑に行われるよう、該当児童生徒の実態把握と記録の整理、確実な引継ぎを行っていただきますようお願いいたします。



11月12日(水)
坂東市立七重小学校
鈴木 和之 教諭



11月26日(水)
結城市立結城小学校
市野 郁代 教諭



12月2日(火)
筑西市立明野五葉学園
齋藤 佳奈 教諭



講師
筑波大学人文社会系
澤田 浩子 准教授

英語教育 AI 活用推進事業

モデル校として、坂東市立東中学校及び境町立境第一中学校には、生成AIの効果的な活用に関する研究に取り組んでいただきました。11月6日(木)に境第一中学校で実施された公開授業には、管内外から40名を超える参観者が集まり、授業におけるAIの可能性や授業改善について活発な意見交換が行われました。両校には、株式会社みながくの「スクールAI」を活用し、「書くこと」における生徒の意欲や資質・能力の向上を目指した実践を紹介していただきました。英作文のアイデア出しや、言い回しを検討する際にAIを参考として活用するとともに、提示された内容を生徒自身が判断・選択しながら、自分の思いに沿って書くことの重要性も示されました。これまでの熱心な研究と積極的な取組に対し、深く感謝申し上げます。



境町立境第一中学校
張替 元士 教諭



境町立境第一中学校
津留 みのり 教諭



11月6日(木)
研究協議の様子



坂東市立東中学校
堀 理 教諭

県西チーム大健闘！第13回 いばらきっ子郷土検定県大会 準決勝進出最多5校！

令和8年2月7日(土)



Aブロック | 位通過の東部中学校

今年度も、郷土愛の醸成と本県の魅力発信を目的に、中学2年生を対象とした「いばらきっ子郷土検定県大会」が開催されました。県西地区からは地区別最多5チームが準決勝に進出し、決勝進出は逃したものの、最後まで力を尽くした見事な健闘を見せてくれました。



Iブロック | 位通過の岩瀬東中学校

この成果は、生徒の努力と指導に尽力された先生方の熱意の賜物であり、生徒にとって忘れがたい大切な経験となったに違いありません。会場には達成感と誇りに満ちた生徒の笑顔があふれ、先生方はその姿に胸を打たれ、温かい拍手で称えていました。



Dブロック | 位通過の明野五葉学園

本事業を通して、生徒が茨城のよさを深く理解し、郷土への愛着をさらに高め、自らが郷土の発展に資する人財(人材)へと成長することを期待しています。



優勝：つくば市立竹園東中学校
準優勝：県立日立第一高等学校附属中学校
第3位：河内町立かわち学園

敗者復活で準決勝進出を決めた八千代一中と五霞中

<県西地区からの県大会出場校及び結果>

- ・準決勝進出 下妻市立東部中学校
- ・準決勝進出 筑西市立明野五葉学園
- ・準決勝進出 桜川市立岩瀬東中学校
- ・準決勝進出 八千代町立八千代第一中学校
- ・準決勝進出 五霞町立五霞中学校
- ・境町立境第一中学校
- ・古河市立古河第一中学校
- ・常総市立水海道西中学校
- ・結城市立結城南中学校
- ・坂東市立東中学校

生徒指導の充実 —児童生徒にとって安全・安心な学校であるために—

現在、暴力行為やいじめがSNS上で拡散されることで、学校の安全性や児童生徒の被害把握に対する懸念が高まっています。学校が安全で安心できる場所として機能し続けるために、より一層の取組をお願いいたします。(※以下の項目をチェックシートとして活用することで、先生方の取組を定期的に振り返りましょう。)

○暴力行為・いじめが見逃されていなかったかの確認

- ✓ 児童生徒へのアンケート調査
- ✓ 1人1台端末を活用した心の健康観察
- ✓ 担任やスクールカウンセラー等による面談

○加害児童生徒への毅然とした対応

- ✓ 加害児童生徒への厳正な指導と毅然とした対応
- ✓ 警察等の関係機関との連携
- ✓ 再発防止のための指導

○暴力行為・いじめを許容せず、SOSを出せる環境整備

- ✓ いじめ予防教育
- ✓ いじめ防止基本方針の見直しと周知
- ✓ 学校内外の相談窓口の周知徹底
- ✓ 早期発見のための体制の見直し

○SNS等による投稿・拡散への対応

- ✓ 速やかな事実確認と組織的対応
- ✓ 児童生徒の安全・安心な学習環境の確保
- ✓ 情報モラル教育の実施

○被害児童生徒の安全確保と心身のケア

- ✓ 被害児童生徒の心身のケア
- ✓ 安全・安心な学習環境の確保
- ✓ 警察との連携

いじめの未然防止に関する啓発動画(YouTube 文部科学省/mextchannel)もご活用ください。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbDIw3HDkNiNhpGncCXo5daQ>

人事課

第3回教職員の働き方改革アクション会議

令和8年1月21日(水)に筑西合同庁舎において、第3回教職員の働き方改革アクション会議を開催しました。今回は、茨城県教育庁学校教育部教育改革課 井上 秀次 管理主事から、「業務量管理・健康確保措置実施計画や学校問題解決支援員の活用等について」の講話をいただきました。県全体の現状や、働き方改革のさらなる推進を目指



した教員の魅力発信プロジェクト等の様々な取組、最新情報の紹介がありました。

グループ協議においては、各市町間で好事例等の情報交換を行い、次年度以降を見据えた活発な話し合いが展開されました。

引き続き、働き方改革を推進し、すべての子どもたちの笑顔のために、教職員が健康に働ける環境、働きがいのある学校づくりを進めていきましょう。